

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	配当学年	
11001	X-01-A-1-110012	2	後期	【1年次生】国際学部国際文化学科	基礎	選択	1年	
授業科目	担当教員			【1年次生】国際学部国際文化学科英語集中コース				
				【2年次生以上】国際学部国際文化学科	基礎	選択	1年	
新潟研究（自然と文化）	池田 哲夫、澤口 晋一			【2年次生以上】国際学部国際文化学科英語集中コース	基礎	選択	1年	
				【1年次生】経営情報学部経営学科	基礎	選択	1年	
				【1年次生】経営情報学部情報システム学科	基礎	選択	1年	
				【3年次生以上】情報文化学部情報システム学科経営コース	基礎	選択	1年	
		【3年次生以上】情報文化学部情報システム学科情報コース	基礎	選択	1年			

授業目的

中学・高校で新潟のことを学ぶ機会がないのも悪いが、ともかく、みなさんは新潟のことを何も知らなすぎます。新潟に生まれたなら、新潟に暮らすなら、まずは生まれ育ち、暮らしていく「新潟の文化」とそれを育んだ「新潟の自然」のことをよく知り、理解することに努めるべきだと考えます。新潟県以外の出身者ならこの機会に新潟のことを知り、考えるきっかけとしてください。このことが君たちが今後、世界に飛躍するにせよ、新潟で頑張るにせよ、第一に必要なことだと思います。郷里を知らずして国際化、情報化と言うなかれ！なお、この授業は前半の6回を池田先生、中盤の7回を澤口が担当しますが、後半2回については「赤塚地域学」として、赤塚地域に長年居住し様々な活動をされている方、および新潟市役所の地域振興課において、地域活性化に取り組む職員の方をお招きし、講義をしてもらいます。これによって新潟県から大学の立地する赤塚地域まで、総合的に新潟という地の特徴を捉えることが可能となります。

各回毎の授業内容

<p>第1回 【授】朱鷺の民俗自然誌 人びとの暮らしの中で朱鷺は農作物を荒らす害鳥とされていた。人と朱鷺との関わりを考えます。 【前・後】予習復習に4時間：当該週配布資料の見直しと確認、不明点を調べ理解する。</p> <p>第2回 【授】祭りを考える 一子ども組と青年組織 祭りの持つ意義やそれを支える組織などを考えます。 【前・後】予習復習に4時間：当該週配布資料の見直しと確認、不明点を調べ理解する。</p> <p>第3回 【授】ムラの境の藁人形 東蒲原郡にはムラの境に大きな藁人形が祀られ、ムラを守ります。この人形の持つ意義とムラの領域について考えます。 【前・後】予習復習に4時間：当該週配布資料の見直しと確認、不明点を調べ理解する。</p> <p>第4回 【授】世界遺産と佐渡 佐渡金銀山のもつ文化的意義と世界遺産との関わりを考えます。 【前・後】予習復習に4時間：当該週配布資料の見直しと確認、不明点を調べ理解する。</p> <p>第5回 【授】越後の髻女文化 目の不自由な女性が家の前に立ち、三味線を弾き唄ったり、物語を語りたりした髻女のもつ文化について考えます。 【前・後】予習復習に4時間：当該週配布資料の見直しと確認、不明点を調べ理解する。</p> <p>第6回 【授】1. 新潟の自然概観</p> <p>1) 地形と地質 【前・後】予習復習に4時間：当該週配布資料の見直しと確認、不明点を調べ理解する。</p> <p>第7回 【授】2) 気候と植生（新潟の冬と夏、新潟の局地風、新潟は北国か？植生からみた新潟） 【前・後】予習復習に4時間：当該週配布資料の見直しと確認、不明点を調べ理解する。</p> <p>第8回 【授】越後平野の地形（沖積地形の成因と分布①） 【前・後】予習復習に4時間：当該週配布資料の見直しと確認、不明点を調べ理解する。</p>	<p>第9回 【授】越後平野の地形（沖積地形の成因と分布②） 【前・後】予習復習に4時間：当該週配布資料の見直しと確認、不明点を調べ理解する。</p> <p>第10回 【授】越後平野の地形（新潟市における市街地化と水害①） 【前・後】予習復習に4時間：当該週配布資料の見直しと確認、不明点を調べ理解する。</p> <p>第11回 【授】越後平野の地形（新潟市における市街地化と水害②治水） 【前・後】予習復習に4時間：当該週配布資料の見直しと確認、不明点を調べ理解する。</p> <p>第12回 【授】越後平野の地形（新潟砂丘、その成り立ちと変化） 【前・後】予習復習に4時間：当該週配布資料の見直しと確認、不明点を調べ理解する。</p> <p>第13回 【授】「赤塚地域学①」 【前・後】予習復習に4時間：当該週配布資料の見直しと確認、不明点を調べ理解する。</p> <p>第14回 【授】「赤塚地域学②」 【前・後】予習復習に4時間：当該週配布資料の見直しと確認、不明点を調べ理解する。</p> <p>第15回 【授】「赤塚地域学③」 【前・後】予習復習に4時間：当該週配布資料の見直しと確認、不明点を調べ理解する。</p> <p>第16回</p>
---	--

成績評価方法

	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	強調・指導力	発表・表現	その他	評価割合(%)
定期試験							
小テスト・授業内レポート							
宿題・授業外レポート	40	40					80
授業態度・授業への参加							
成果発表（口頭・実技）							
演習							
その他	20						20

成績評価は池田先生(50点満点)、澤口(50点満点)がそれぞれレポートを課し、その合計で評価する。また、赤塚地域学では、講演内容に対する感想や意見を提出してもらい、その内容を20点として評価する。

教科書参考書

教科書は使用しない。参考書等については、授業毎に紹介する。

受講に当たっての留意事項

新潟県は民俗文化的にも自然環境的にも興味深いことが盛りだくさんです。また、地域で長年活動してきている方々の講演は内容的にも貴重なものです。興味を持って臨んでもらいたい。授業中のスマホ操作は厳禁。

学習到達目標

新潟県および本学の位置する赤塚の文化と自然環境を理解し、その中で生活するというものの意味を考える。

JABEE

【授】：授業内容【前・後】：事前・事後学習